

第3回出雲市中心市街地（東部都市拠点地区）活性化協議会 概要報告書

日時 平成19年5月30日 10:00～11:30

場所 平田商工会議所 2階 大会議室

1. 開 会

2. 会長あいさつ

先般、横浜元町を訪れたが、7割がファッション・アクセサリー関連の店であった。都会でも何かに特化した商店街づくりが成されているので、当地域でも特色ある商店街づくりに取り組む必要があると感じたところである。

3. 市長あいさつ

街づくり推進の上から、人々の生態、国家・地方財政、教育制度等を調査するため、イギリスを訪問してきた。どの地方でも先頭に立つ人は見返りを求めず、市長や議長は無報酬で、ただ地域を良くしたいという一心で取り組まれていた。当地域の街づくりも、地域住民が自分のこととして盛り上げていてもらいたい。

規約第7条第2項の規定により、本日の協議会が成立することを報告。

規約第7条第1項の規定により、大島会長が議長となり議事進行を務めた。

4. 議 題

・ 内閣府中心市街地活性化本部との協議状況について

事務局より、資料1（内閣府中心市街地活性化本部からの指摘事項）について説明

・ 平田地域でのアンケート実施について（途中報告）

事務局より、資料2（平田地域でのアンケート実施について）について説明

住民アンケート（5月18日～31日）

対象：平田地域住民1,000人（住基台帳より無作為抽出）

事業者アンケート（5月18日～31日）

対象：東部都市拠点地区内の事業者292人

・ 中心市街地活性化基本計画（案）について

事務局より、「出雲市中心市街地（東部都市拠点地区）活性化基本計画（案）」について説明

会員から出された基本計画（案）に対する意見等

イズミ出店による影響評価の表現

特産品（美味しい食材）が味わえる飲食店・喫茶店等を誘致する具体的政策の検討

醸造、一式飾といった伝統文化に触れることの出来る施設整備の検討
中ノ島新商業集積から木綿街道、中心商店街への具体的誘導策の検討
住民アンケートと商勢圏実態調査における地域内購買率のギャップの評価
湯谷川改修・県道寺町瑞穂線拡幅の整備計画の具体的説明
安全・安心な街にするための街路整備、虫が飛ぶような川並み整備の必要性
観光バスの乗降場整備、電線地中化（美装化）による街の魅力向上、観光客の誘致
子育て世代向けの住宅供給および支援策の拡充による定住人口増加策
木綿街道、中心商店街への公衆トイレの整備
出雲市の海の玄関口となる河下港を基本計画への記載
周辺に殆ど見られない環状線を中心とした街づくりを強調
定住人口の増加目標を達成するための具体策の検討

．基本計画（案）及び準工業地域への大規模集客施設の立地規制の意見募集の
実施について
事務局より、資料3～5（中心市街地活性化基本計画に係るパブリックコメントの
実施について説明

5. その他

次回協議会は、本日の意見に対する検討、中心市街地活性化本部との協議等を考慮
して7月に予定